

〈解答〉

- ① 1 〔例〕 He thought (that) understanding the stories was difficult for Mat.
2 エ
3 〔例〕 彼らにとってわくわくするものが他にたくさんあるから。(26字)
4 〔例〕 from other [foreign] countries
5 ウ
- ② a 〔例〕 I don't know where Mary's house is.
b 〔例〕 Do you know how to go to her house?

配点 ①の2は1点, 他は各2点 13点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

こんにちは、みなさん。先月、ぼくの家カナダからの留学生が二週間滞在しました。彼の名前はマットです。彼は日本の文化に興味を持っていましたが、日本語をあまり上手に話しませんでした。

最初の日曜日、ぼくはマットを熊本のいくつかの有名な場所に連れて行きました。マットとぼくが次の日曜日に訪れる場所について話し合っていたとき、ぼくの父が「次の日曜日は落語を見に行かないか？ 駅の近くの劇場で落語の公演があるんだ。そこでは英語で落語を聞くことができるんだよ。きみたちもとても楽しめると思うよ」と言いました。父は落語が好きで、家でよく落語のCDを聞いています。ぼくは父に「マットには話を理解するのは難しいと思うよ」と言いました。父は「心配することはないよ、直哉。落語は誰でも楽しめると思うよ」と言いました。マットは「落語というものを知らないけれど、おもしろそうですね。ぼくは行きます」と言いました。そこでぼくたちは落語の公演に行きました。

劇場では日本人も外国人もいました。落語の話は、たくさんの身ぶりを交えて、とても簡単な英語で語られたので、ぼくもよく理解することができました。ある話では、「まんじゅう」が「ケーキ」と呼ばれていました。日本人も外国人も一緒に英語で話を聞き、理解しました。みんな落語をととても楽しんでいました。それを見たとき、ぼくは父の①「言葉」が正しかったことがわかりました。

家に帰るとマットが「ぼくは落語を本当に楽しみました。一人の人によって語られているのに、話の中にいろいろな人物がいるのがわかりました。話し手は舞台にただ座っているのですが、たくさんの身ぶりを使っていましたね。ぼくは話の中の人物が多くのことを行っているのがわかりましたよ。直哉とぼくが落語を聞いているとき、ぼくたちはよく同じ時に笑っていました。劇場の中のすべての人々と一緒に笑っていると、幸せな気分になりました」と言いました。

父は「私も落語を聞いていると幸せな気分になるよ。若い日本の人々の中には、わくわくするものが他にたくさんあるから落語には興味がないという人もいる。彼らは、落語

は時代遅れだから自分たちは楽しめないと思っているのかもしれない。だけど私はそうは思わないよ。現代の私たちの生活でも、私たちはしばしば落語の中の人々と同じことをしている。私は若い日本の人々も、落語のユーモアを見つけて楽しむことができると思う。外国人も理解できるよ。だから落語が英語で話されると、彼らの多くがそれを楽しめるんだ。マットが今日、落語を楽しんだことがわかってうれしいよ」と言いました。

マットは「ぼくはもっと落語を聞くんもりだよ」と言いました。ぼくはそれを聞いてうれしかったです。落語は日本の文化の一部です。ぼくたちはマットのように②「外国から来た」人々に日本の文化を紹介しようと努力するべきだと、ぼくは思います。

1 問いは「直哉は二度目の日曜日について父と話し合った時、落語についてどう思いましたか？」という意味。

本文第2段落5行目参照。「ぼくはマットが話を理解するのは難しいと思う」とある。よって、

→ He thought (that) understanding the stories was difficult for Mat. などと答える。

2 本文第2段落5～7行目で、直哉の父が「落語は誰でも楽しめるものだと思う」と言っている。落語を鑑賞した後、空所①を含む文の前で「みんな落語をととても楽しんでいた」とあるので、「父の言葉が正しかった」という意味になる、E words「言葉」を入れるのが適当。

3 本文第5段落1～2行目を参照。若い日本の人々が落語に興味を持たない理由を、because 以下で述べている。「彼らにとってわくわくするものが他にたくさんあるから」などと答える。

4 空所②を含む文は、「ぼくたちはマットのように②人々に日本の文化を紹介しようと努力するべきだとぼくは思う」という意味だが、これだけではどんな人々に対して紹介すべきなのかわからない。マットがカナダからやってきた留学生であること(第1段落を参照)を考えると、「外国から来た人々」などの意味になる英文にするのが適当。

5 ア 本文第1段落2行目を参照。マットは日本語をあまり上手に話さなかったとあるので誤り。

イ 本文第2段落6行目を参照。マットは落語を知らないと言っているのが誤り。

ウ 本文第3段落1～2行目を参照。この内容に合っているのが正しい。

エ 本文第4段落3～5行目を参照。マットは落語の話を理解して、劇場の中の人々と一緒に笑ったとあるので誤り。

オ 本文第5段落4～5行目を参照。直哉の父は、若い日本の人々も落語のユーモアを見つけて楽しむことができると思うと言っているのが誤り。

② 〈和文英訳〉

英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

①「文の種類」を判断する。

→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)

②「時制」を判断する。

→ (現在, 過去, 未来の文など)

③「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

このあとに, 必要があれば, 疑問詞や, 修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは, 文頭から書こうとせずに, 分かるところから書くようにしよう。

a 「私はメアリーの家がどこにあるか知りません」

①否定文: ~ではありません

②時制: 現在

③主語: 私

動詞: 知っている

主語は I。動詞は「知っている」= know を使う。「私は知りません」は I don't know. 何を知らないのかというと「メアリーの家がどこにあるか」ということ。

「メアリーの家」= Mary's house

「どこ」= 疑問詞 where

メアリーの家がどこにあるのかを問う文は, Where is Mary's house?

これを「私は知りません」に続けて間接疑問文にする。間接疑問文では, 「疑問詞+主語+動詞」の語順になるので, where Mary's house is とする。

まとめると,

→ I don't know where Mary's house is.

となる。

b 「あなたは, 彼女の家への行き方を知っていますか」

①疑問文: ~ですか

②時制: 現在

③主語: あなた

動詞: 知っている

主語は you。動詞は「知っている」= know を使う。「あなたは~を知っていますか?」は Do you know ~?

知りたい内容は「彼女の家への行き方」なので, この部分の英文をつくる。〈疑問詞+ to + 動詞の原形〉で「どのように…するか」「何を…すべきか」などの意味を表せる。ここでは方法を問うので〈how + to〉を使う。

「~へ行く」= go to ~

「彼女の家」= her house

なので「彼女の家への行き方」= how to go to her house となり, これを「あなたは知っていますか?」に続ける。

まとめると,

→ Do you know how to go to her house?

となる。